

龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例第19条及び同条例施行規則第11条の規定による「財政運営影響額」の公表資料

1. 事業概要

予算措置：龍ヶ崎市一般会計予算

【件名】龍ヶ崎市駅東口駅前広場整備事業

金額：990,203千円

期間：平成27年度～令和6年度

2. 財政運営影響額

(1) 投資的経費

本事業における初期投資的費用は以下のとおりである。

| 年度    | 項目         | 金額（千円）  | 備考                      |
|-------|------------|---------|-------------------------|
| 27年度  | 委託料        | 7,943   |                         |
| 28年度  | 委託料        | 2,815   |                         |
| 29年度  | 委託料        | 9,602   |                         |
| 30年度  | 委託料        | 26,378  |                         |
| 令和元年度 | 委託料        | 3,465   |                         |
| 令和2年度 |            |         |                         |
| 令和3年度 | 委託料, 工事請負費 | 220,000 | 東口公衆トイレ改修<br>11,000千円含む |
| 令和4年度 | 工事請負費      | 280,000 | 東口公衆トイレ改修<br>43,000千円含む |
| 令和5年度 | 工事請負費      | 290,000 | シェルター工事                 |
| 令和6年度 | 工事請負費      | 150,000 | シェルター工事                 |
|       | 合計         | 990,203 |                         |

※令和2年度は都市再生整備計画の策定等，工事施工準備・調整期間。

※事業期間を1年間延伸。

(2) 経常的経費

当該施設における経常的経費は、「維持管理にかかる経常コスト」として10年目は6,297千円，20年目は6,956千円，30年目は7,683千円，30年間トータルでは176,898千円と試算した。

「事務・事業運営にかかるコスト」は、10年目は815千円、20年目は900千円、30年目は994千円、30年間のトータルでは22,880千円と試算した。

「償還金等」としては、10年目は27,936千円、20年目は25,957千円、26年目で償還が終了し、30年間トータルでは540,031千円と試算した。

「年別合計」の試算結果は、10年目は35,048千円、20年目は33,813千円、30年目は8,677千円、向こう30年間のトータルでは739,809千円である。

### (3) 更新費用

「大規模改修・更新にかかるコスト」については、経年等による老朽化対応により、14年目に1,595千円、24年目に54,654千円、30年間トータルで56,249千円と試算した。

## 3. 事業の目的及び社会的便益等

現在、龍ヶ崎市駅東口駅前広場は、朝夕の通勤通学のピーク時に送迎の自家用車、タクシー、バス等の車両が集中し、大変混雑している状況であり、特に駅入口付近は、歩行者動線と車両動線が交錯し、接触事故等の発生が懸念されている。本事業はそのような問題を解決し、安全で快適な駅前広場を実現するとともに、当市の玄関口に相応しい駅前広場の整備を行うものである。

当市は今後、多くの自治体同様に人口減少、少子高齢化に直面していく中で、交流人口・定住人口の維持増加につながる魅力ある都市づくりを推進していくことが喫緊の課題となっている。その中で、龍ヶ崎市駅においては本市の玄関口にふさわしいにぎわいを創出し、都心への通勤圏であることの優位性を活かした都心に通えるまちづくりを進めることで、転入促進・転出抑制が見込まれる。